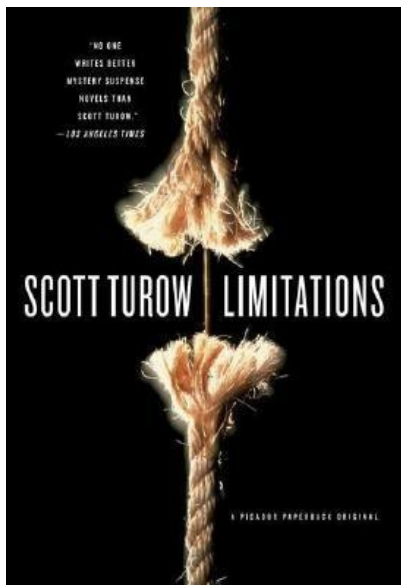


!!!COMING SOON!!!

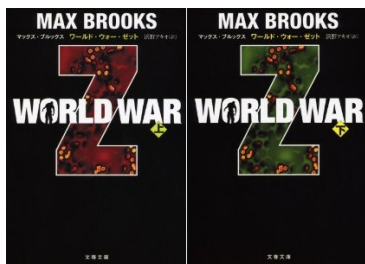


出訴期限 (仮)  
スコット・トゥロー / 二宮馨訳  
単行本 / 7月発売

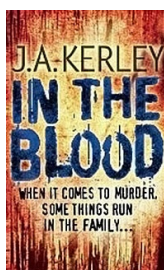
翻訳ミステリー大賞最終候補、『無罪』に先立つ巨匠のリーガル・サスペンス。

キンドル郡上訴裁判所判事、メイソンは苦悩していた。審理中の婦女暴行事件を出訴期限の超過で不問に付すべきか否か。だが事件はあまりに悪質で、門前払いすれば世論の反発は必至。そんな中、メイソンのもとに脅迫メールが頻々と届きはじめる……ひとを裁くとは。罪と犯罪の狭間に何があるのか。円熟のリーガル・サスペンス。サビッチも登場！

AND IN SUMMER AND AUTUMN...



マックス・ブルックス / 浜野アキオ訳  
WORLD WAR Z  
文春文庫 上下二巻  
【発売中】  
8月公開！ブラッド・ピット主演、史上最大のゾンビ・パニック大作の原作



IN THE BLOOD  
ジャック・カーレイ / 三角和代訳  
文春文庫 / 今秋刊行予定

カーソン・ライダー・シリーズ、待望の第5作！  
強烈な謎とサスペンスを清新な語り口にのせて、最後にはミステリ通を唸らせる見事なサプライズを仕掛けるカーレイの新作が登場です。続発する怪事件と、暗躍する謎の科学者の接点とは？

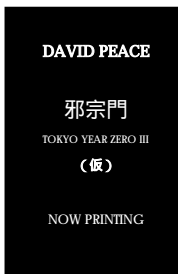


今夏から来年の夏までの一年に、ディーヴァーの新作を3作品刊行！まずは今年の夏、『クリスマス・プレゼント』に続く第二短編集、『MORE TWISTED』を文庫で。これぞ短編ミステリの快感、ドンデン返し16連発！恒例の十月の新作はキャサリン・ダンス第三作『XO』。友人のカントリー歌手に忍び寄り寄るストーカーをダンスが追う。公務ではなく私的な動機でキネシクスを駆使するダンスの活躍をみることができます。そして『EDGE』はディーヴァー初の一人称によるノンシリーズ長編。緻密な襲撃計画を立案する冷血の殺し屋 vs プロのボディガード。襲撃&反撃、全編が盤面の敵との命がけのゲームという究極の一作！

IN NEAR-FUTURE...



『11/22/63 (仮)』  
スティーヴン・キング 白石朗・訳  
恐怖の帝王の新作長編は、なんとジョン・F・ケネディ暗殺をめぐるタイム・トラベルもの！時をさかのぼるドアを抜けて、あの暗殺事件を阻止すべく奮闘する主人公を描く感動の大作です。現在、白石朗さんが感涙にむせびながら鋭意翻訳中！続報をお待ちください。



『邪宗門 TOKYO YEAR ZERO (仮)』  
デイヴィッド・ピース 酒井武志・訳  
下山国鉄総裁怪死事件を描く《東京三部作》完結編、取材もほぼ完了、夏から執筆が開始されます。左傾化する日本を危険視するGHQの捜査官、陰謀に巻き込まれた戦争帰りのチンピラ、そして警視庁の喜多刑事局長が主人公となる予定。戦後日本の針路を決定づけた怪事件が暗黒小説として甦る！